戦が 場合 ミ スコープ 食卓応援隊 号が発

JA全農労に対す

2 面

長澤会長ら愛媛、 北海道の被災地を訪問

4面



管内を巡り新鮮な野菜や果物をはじめ、弁当類や日用品などを届けるAコープ食卓応援隊 号(4面)



JA-POP甲子園のラウンドアップ部門大型陳列で最優秀賞を受賞したJA香川県ふれあいセンター岡本店のディスプレー(5面)



地震で大きな被害を受けた北海道厚真町で被災状況の説明を受ける長澤豊会長。前列左からホクレンの瀧 澤義一副会長、JAとまこまい広域の秋永徹組合長、長澤会長、ホクレンの柿林孝志副会長(2面)

- 3 石川佳純選手がTリーグに参戦(広報部) 関東地区初のファミリーマート JA常陸奥久慈店オープン(生活リテール部)
- 4 「おんせん県おおいた暮らしフェア」で 就農相談(大分県本部)
- 5 JA-POP甲子園2018最優秀賞・ 金賞が決まる(肥料農薬部)
- 6-7 特集(全農パールライス(株))
- 8 JAズームイン(JAおおいた)
- 9 県本部だより(埼玉県本部)

- 10 地元プロスポーツチームを 県産米で応援(広島県本部)
- 11 畜産情勢(畜産総合対策部)
- 12 美人を育てる秋田米 「あきたこまち」新CM放映中 (秋田県本部)

JAタウンショップ紹介 ハロー!! JA全農にいがた

Web版JA全農ウィークリーは こちらから ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶



www.zennoh-weekly.jp/





長澤会長ら愛媛、北海道の豪雨・地震被災地を訪問

、農家の営農 プの総力挙げま

共に、土砂崩れなどの被害に遭った圃場や農業施設を視察しました。 災地を訪問しました。 訪問しました。また長澤会長は、 全農の長澤豊会長、大澤憲一副会長は、 愛媛県、 北海道で地元JA関係者らと意見交換をすると 9月6日に発生した北海道胆振東部地 7月の西日本豪雨で被災した愛媛県を 【広報部 で震の被

2 日 明を受けました。その後、 会長と菅野副会長はJAえひめ とともに現地の状況について説 ループ愛媛を訪問、お見舞い 長澤会長、 JA愛媛中央会などJA 大澤副会長は10月 長澤

厳しい状況ですが、 レールが大きく損壊しているなど 被災地では急峻な園地のモノ どについて意見交換をしました。 と豪雨の被災状況や復旧対策な 南を訪問し、 黒田義人組合長ら JA職員な

見舞を渡す長澤会長(左)と大澤副会長 JA愛媛中央会の田坂實会長 (中央)にお

玉津果樹同志会の宮本和也会長(左)、JAえひめ南の黒田組合長 (左から2人目)から被災状況の説明を受ける長澤会長(同3人目)、 菅野副会長(右)

訪問、

お見舞いし、

した。その後、

施設

地

舞い、 どの作業支援などにより復旧 げて復旧・復興に全力で取り組 るよう、JAグループの総力を挙 かったJA愛媛たいきなどをお見 は農業関係施設への被害が大き 進められています。大澤副会長 も早く営農を再開していただけ 会長は、 みたい」と述べました。 視察を行いました。 「被災された農家が一日 長澤

北海道胆振東部地震のお見舞い お見舞いおよび現地の被災状況 まい広域管内の厚真町を視察、 も被害の大きかったJAとまこ 被災状況について説明を受けま 北海道農業団体災害対策本部を ため北海道を訪問しました。 また、長澤会長は10月3日、 今回の地震で最 道内全域 明がありました。JAとまこま 域にとってJAは大きな存在で なども大きな被害を受けている。 で36人もの人命が失われてし い広域の秋永徹組合長は「管内 後の営農への不安が大きいとの説 業施設への大きな被害など、 が埋まってしまっていることや農 まった。 災地では山の斜面が崩れ、 について説明を受けました。 農地や農業機械、 の被害も大きいが、



長澤会長が北海道農業団体災害対策本部にお見舞を渡す。 左から、 ホクレンの柿林孝志副会長、同瀧澤義一副会長、同伊藤政光副会 長澤会長、北海道中央会の飛田稔章会長、同小野寺俊幸副 長、 会長

命は、 耐えうる、 盤の整備、 進めたい」と述べました。 あ b, 農家に寄り添って復旧 厚真町で被災状況の説明を受ける長澤会長。 瀧澤副会長、JAとまこまい広域の秋永組合長、長澤会長、ホクレン の柿林副会長

農

被 地

今

べました。 事できる環境を整えることです。 を構築しなければならない」と述 想定を超える記録的な災害にも のもと、全農として農業生産基 共に助け合うという協同の理念 長は「われわれJAグループの使 農家が安心して営農に従 生産振興に取り組み、 足腰の強い日本農業 長澤会 を

前列左からホクレンの

News!

News!

石川佳純選手がTリーグに参戦

全農を訪問し、長澤会長から激励受ける

広報部

しました。石川選手は、

全農は10月5日、

します。

プの女子チーム「木下アビエル神奈川」の選手として出場

純選手が卓球新リーグ「Tリーグ」に参戦することを発表

所属元は全農のまま、木下グルー

所属選手で卓球女子日本代表の石川

佳

9月14日、

長澤会長金にTリーグ参戦を報告し た石川選手



農畜産物を通じて、

引き続

る。」をスローガンに、国産

躍を『ニッポンの食』で支え

全農は「ニッポン人の活

はコンビニで購入できます。 オフィシャルサイト、また です。チケットは、Tリーグ

会長からは激励の言葉とと グ参戦を報告しました。長澤 訪問し、長澤豊会長にTリー 石川選手は5日、全農を

開幕する卓球新リーグです。 である石川選手の動向が注 手トップの世界ランク4位 める中、男女を通じ日本選 有力選手が続々と参戦を決 「Tリーグ」は10月24日に もに、 陣の取材に応じた石川選手 立川市) での試合に出場予定 アリーナ立川立飛 (東京都 らうれしい」と話しました。 場でプレーを見てもらえた できるよう頑張りたい」「会 は「レベルの高いプレーが また、同日、JAビルで報道 マスカットが贈られました。 石川選手は10月26~28日、 山形県産のシャイン

目されていました。

していきま をサポート の石川選手 き全農所属 の競技活動

Tリーグオフィシャル サイトはこちらから_/

ーマートJA常陸奥久慈店オープン

ています。

JAグループとファミリ 関東地区初! 体型店舗 トの

生活リテール部

た。

リーマートJA常陸奥久慈店」が茨城県大子町に出店しまし

全国で17店目、関東地区で第1号となる「ファミ

またイートインコーナー FamilyMart + SP JAXI オープニングセレモニー

関東地区で第1号となる「ファミリーマートJA常陸奥久慈店」 のオープンをテープカットで祝う関係者

ファミリーマート JA常陸奥久慈店概要

開店日:2018年9月14日(金) 住所:茨城県久慈郡大子町 大字頃藤 3853

営業時間:5時~23時(年中無休) 店舗面積:約117坪(約387平方汽 売り場面積:約87坪(約288平方 ミデ

駐車台数:50台

りに取り組んでいきます。 トの一体型店舗の展開によ JA店舗とファミリーマー 全農グループは、 地域のくらしの拠点づく 一今後も

り

客むけのお土産も取り揃え いった地域の特産品や観光 鶏」「奥久慈茶」「大子米」と かに、地元野菜や「奥久慈軍 通常のコンビニ商品のほ

備えています。 なく、地域の方々や訪れる観 していただけるスペースも 光客の皆さんに休憩・交流 を設けており、買い物だけで



所の一体型店舗としてオー

携に基づき、コンビニ+直売

トとJA全農による包括提

同店は、㈱ファミリーマー

プンしました。

地場産野菜・果物も並ぶ店内

News!

食卓応援隊号)が発車 移動購買車

JA金沢市と一体となり運行開始

㈱ジャコム石川

り組みを始め、9月13日に金沢市笠舞のAコープ笠舞店で出 金沢市が一体となり移動購買車(Aコープ食卓応援隊号)の取 加する中、石川県本部子会社の株式会社ジャコム石川とJA

中山間地域の人口減少や高齢化が進み、買い物困難者が増

発セレモニーが行われました。

生や地域の安全への貢献に 域コミュニティーの場の再 提供はもちろんのこと、地 の要望に応え、新鮮な食品の 支障が出ている地域組合員 齢化が進み、日々の買い物に

ム石川の音花浩一社長が「高 セレモニーでは㈱ジャコ 努めたい」とあいさつしまし 頼書が音花社長に手渡され 広報協力要請があり、その依 込む犯罪の防止についての 義和署長から、高齢者を巻き た。また金沢中警察署の村本

努めていきます。 350品目を、金沢市内の中 新鮮な野菜や果物をはじ 全を確認する「見守り隊」と の3コースをそれぞれ週2 山間地域(辰巳、本多、山科 しての役割も果たせるよう Aコープ食卓応援隊号は、 を巡り、販売するととも 高齢者の安否や地域の安 弁当類や日用品など約





Aコープ食卓応援隊号 で買い物する地元住民 (金沢市涌波で)

News!

おんせん県おおいた暮 5 しフェア」で就農相談

業と農作業請負事業を構築 支援として、パートナー企

しており、そこで働きなが

は、県内では農家の労働力

対応した大分県本部職員

企業や受け入れ先農家の紹介など丁

農したくても、農業知識や

相談に訪れた方々は、就

明しました。

介などを相談者に丁寧に説 とや、受け入れ先農家の紹 ら就農をじっくり考えるこ 大分県本部

来場し賑わいました。JAグループ大分からは、

大分県本部

望する来場者に仕事や暮らしの相談対応を行い、666人が

んせん県おおいた暮らしフェア」が開かれました。イベントに

、県内16市町・17団体が参加し、大分へUIJターンを希

東京・有楽町の東京交通会館で9月23日、大分県主催の「お

職員が「農業を仕事にふるさと回帰」をテーマにイベント参加

し、就農先の相談対応を行いました。



の相談に対応する県本部職員

おんせん県おおいた暮らしフェアのち

BR-OKAVARKOO GHALAR 9я23 п(п) 11 00-1730

定です。 サラリーマン、主婦など広 く」と話し、 く農業参加を呼び掛けてい シを活用して、准組合員や キャッチコピーとするチラ 元でも『農作業は副業』を 難い」と感触も上々でした。 考える余裕があるのは有り 経験がないので働きながら る点で多くの不安を抱えて 農地確保、 います。「農業はやりたい。 大分県本部担当者は「地 生活面のあらゆ 活動強化する予

特

魅 力ある店舗 づく りで組 合員満足度 の 向上 を

8

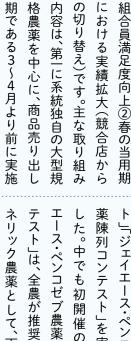
部営農資材センターひぬまセン

34 J A テスト」の2企画で審査しました。 と今大会から新設した「ジェイエース・ペンコゼブ農薬陳列コン の154JAから498店舗が参加しました。今年の大会では、 2年に開始して以来、 018」表彰大会を開きました。「JA-POP甲子園」は200 舗での農薬などの陳列 「ラウンドアップ部門」・「AVH・MY部門」・「作物別部門」の3 全農は9月14日、 43店舗でスタートした企画ですが、 特別企画として「カッパ天国エース陳列コンテスト 東京・大手町のKKRホテル 今年で17年目を迎えました。 ・POPを競い合う「JA-POP甲子園2 今年度は38都府県 でJA資材店 肥料農薬部 開催当初は

ター がら、カッパ天国エース陳列コン 都グリーンセンター 陳列で2連覇を達成し、 テストで金賞に輝きました。 は A V H ·MY部門の大型 は初出場な 、 J A 西

の提案力を強化

エース・ペンコゼ ブ農薬陳列コン ネリック農薬として、両剤の正 テスト カッパ天国エース陳列コンテス 〈陳列コンテスト」を実施しま た。中でも初開催の「ジェイ 」「ジェイエース・ペンコゼ ブ農 大会では特別 」は、全農が推奨するジェ 企画 ۲ して



①JA資材店舗の活性化による

A-POP甲子園の目

は

における実績拡大(競合店

力ある店舗づくり

実績の数値化を行うことで成果 分かりやすいPOPを用いた組 合員へのアピール。そして、売上 「早期陳列」の強化。加えて か

ラウンドアップ部門大型陳列で最優秀賞を受賞した JA香川県ふれあいセンター岡本店のディスプレー

する

表彰を受ける入賞者

ま

との

会話

が

通じて、

お

場 ま

っづく

ありました。また、JA水戸南 ふれた売り場の応募が ジナリ が非常 ら

検証を行います。

大会も全国各

地

増

え

たし

他

店

舗

を参考に

たり、店舗ス

ティ

あ

に

高 0

舗

や、

オ

IJ

Ρ い

や 店

商品陳列

技術

た5店舗と

賞を受賞し ピーチをいただ た。 からス IJ 客さ た 【最優秀賞受賞店舗】

き

L

2 店

舗

特別企画で

金

らではの価格メリットの訴求 しい使い方、ジェネリック農薬な 的に実施しました。

> タッフのおかげ」といった関係者 の力ではなく一緒に働く店舗ス 他、「この場にいるのは自分だけ を繰り返した」というコメントの タッフと相談したりと試行錯誤

の感謝の言葉も聞かれました。

て有益な情報の提供・購買意欲 設置はもちろん、使用者にとつ など、アイディアの詰まった売り を喚起するPOPを設置 づくりがなされていました。 のマスコットや作物の模型 応募いただいた店舗では、 する

職場のチームワークが向上

7・簡易陳列で最優秀賞を受賞 表彰大会では各部門の大型陳

★ラウンドアップ部門

大型陳列 香川県 JA香川県 ふれあいセンター岡本店 三重県 JA三重中央 営農センター白山 簡易陳列

★AVH·MY部門

茨城県 JA水戸 南部営農資材センタ 大型陳列 ひぬまセンタ-簡易陳列 益田営農センター 岐阜県 JAひだ

★作物別部門

秋田県 JA秋田ふるさと 営農経済部大雄営農センター

【金賞受賞店舗】

★カッパ天国エース陳列コンテスト

JA西都 JA西都グリーンセンタ

★ジェイエース・ペンコゼブ農薬陳列コンテスト

JAおちいまばり JAグリーンしまなみ大三島



ールライス株

若い世代への食育とさまざまな取り組みで貢献 産地と消費者つなぎ、 輸出や米関連商品開発

さらには若い世代への食育に取り組んでいます。 今後の会社の進むべき方向として「2025ビジョン」を策定。全農パールライスの基盤である「国産米」を基 点に、産地と消費者をつなぐ取り組みを行っています。また、国産米の輸出やさまざまなお米関連商品の開発・ 合併以降も着実に取扱数量を伸ばし、国産精米の取扱量では日本一の米穀卸となりました。平成28年には、 全農パールライス株式会社は平成26年10月、全農パールライス東日本と西日本との合併で発足しました。



300g小袋シリーズ

して、 お試し用や1回当たりの炊飯量を加味 現在需要の高まっている2合



青天の霹靂



需要の高まっている300g小袋シリーズ

カ月としました。 窒素充填により、賞味期限は精米から6 クタイプにして店頭の売り場でも埋もれ ないようなデザインとしました。さらには、 (300g)タイプの製品です。スタンドパッ

始めよう、GABA ライフ 無洗米 GABA コシヒカリ DD14 食事

です。米油そのものは、

抗酸化作用によ

国産の米ぬかを使用した純国産の米油

り体内の脂質を酸化から守り、

細胞の健

康維持を助けるビタミンEなどの天然栄

無洗米GABAコシヒカリ

添加で安心かつ、 GABAの血圧降下効果に着目し、 良食味の「コシヒカリ」

を使用しています。

毎日の食事で無理な

食生

活を変える必要もありません。 くGABAを摂取することができ、

パールライス米油

全農パールライス(株) 代表取締役社長 前田 守弘

国産米を通じて日本の 「食」と「農」に貢献するこ その使命のため、私 たちはお客様と生産者の ズに応え、みなさまか ら信頼される企業をめざ しています。

社長のことば

特

取引先との取り組み

合わせ米を輸出 スシロー台湾店出店に

始しました。日本国内と同様にスシロ ンのスシローが台湾に出店するのに合わ 台湾をサポートしていきます。 当社は平成30年6月、 スシロー向けの日本産米の輸出を開 回転寿司チェー



オープンセレモニーに出席した全農米穀部の山本部長(左から2人目)、前田社 長(同3人目)、スシローGHDの水留社長(中央)。多数の台湾現地メディアも参 加し、スシロー台湾の注目度の高さがうかがえました

ニューアルを機

ホームページのリ

平

成

29 年 の

こめつぶ丸.

|社キャラクター

FPR活動

アマゾンドットコム田植え

購入者の中から抽選により、 の協力を受け、それぞれの産地のお米の 通販業界最大手のアマゾンとタイアッ 併せてJA全農栃木、JA全農福島 春は田植え

> ではなく、 ホームページだけ

当社の新米シー

また

تك

丸」を作成。

公式キャラクター「こめつぶ丸」

ラクター「こめつ

当社のキャ

すすめています。

今後もみなさまに愛さ

LINEスタンプに活用し、

広く P R を ルに、

ます。 ツアー、 秋は稲刈りツアーに招待してい 形で、さまざまな場所に登場させたいと れるキャラクターを目指し、さまざまな



栃木県で開いた稲刈りツアー



局校生にお米の授業

ンパスで「お米の授業」を行っています。 初回は生徒と一緒にお米の勉強をしなが 平成30年6月から年5回のプログラム クラーク記念国際高等学校横浜キャ

> 用に炊いたごはんは全て完食。また、 詰め、販売しました。 い、個性あふれるデザインが完成しました。 徒がパッケージをデザインする実習を行 文化祭ではこのパッケージに実際にお米を ごはんの食べ比べを行いました。

の拡大につなげていきたいと考えています。 若い世代にお米を知っていただき、

お話しています。 田んぼの中にいる生きもののお話、 どでお米が田んぼで成長していく様子や 丸」を活用した絵本を制作し、 幼児向けに当社キャラクター「こめつぶ えるような取り組みをしています。また、 どもたちにご飯や食への興味を持ってもら したお米がどのようにして食卓に上るかを 親子料理教室、 精米工場見学などで子 保育園な 収穫











当社社員が講師になり高校で実施したお米の授業

-ジをデザインしたお米を販売した文化祭



築市が加わった県域JAで して誕生、10年に旧JA杵 8年に県内の16JAが合併 Α おおいたは200

県挙げて販売力強化 「おおいた豊後牛」

部門47年ぶりに内閣総理 豊後牛」が県勢として、 年9月の全国和牛能力共進 みは大きな成果を上げ、昨 年の信頼関係による取り組 本部や行政など関係機関と 臣賞を受賞し、 会「種牛」の部で「おおいた 営農指導員と生産者との長 す。特に、 拡大に向け取り組んでいま 連携し、品質の向上と消費 おいた豊後牛」は、 大分県産の黒毛和牛「お 専門性を有する 全国総合で 大分県

とは、消費拡大につながる 3位となりました。このこ 大きなPRとなりました。



昨年の全国和牛能力共進会で「内閣総理大臣賞 |を受賞 した県代表出品者

豊後牛」のうち、 の えた4~5等級の上質な肉 ビールかすなど、旨味を向 上させるとされる飼料を与 みを「おおいた和牛」と 今年9月には 「おおいた 飼料米や

> PRと販売力強化に取り組 ドを立ち上げ、県を挙げて して、 んでいます。 リーディングブラン

> > 職員の育成にも力を

取

ŋ 組

賞」など、多くの賞を受賞

先進団体として全国か

全営農指導員の6割以

全営農指導員のJGAP 持続可能な地域農業

今後は全ての営農指導員の ポート体制を整えました。 格を持ち、県下全域でのサ 上がJGAP指導員の資

年から始め、15年に「JA 証取得の支援を2011 P (農業生産工程管理)認 取得が広がっています。 サポートにより、認証取得 設立しました。JAの全面 おおいたGAP研究会」を 負担を大幅に圧縮すること に成功し、JGAPの認証 への課題となる農家の経費 Aおおいたでは、 G

書類の記載方法を工夫する 文字を大きく、また、記 農家に配るマニュアルの

農林水産省主

JAおおいた (大分県) など、 みやすくしました。 福岡県 高齢農家にも

熊本県 宮崎県

概要 平成30年3月31日現在 正組合員数 5万5819人 准組合員数 4万7835人 職員数 2082人 344億円 販売品取扱高 購買品取扱高 199億円 貯金残高 5590億円

1兆9899億円 長期共済保有高 小ネギ、白ネギ、トマト おもな農畜産物 ピーマン、ニラ、高糖度カンショ、イチゴ、ハウスミ

カン、カボス、梨、ブドウ、菊、スイートピー、牛、米

ら多くの団体が視察に訪れ ています。

ります。 4品目約100人が加わ AP認証を取得し、さらに 現在、13品目78人がJG

業推進コンクール生産局長 来につながる持続可能な農 認められ、2016年度に 向け、JGAP認証を活用 さらなる地域農業の振興に 資格取得を目指します。 には「大分県農業賞最優秀 た持続可能な農業の実現と 「GAP普及大賞」、17年度 これまでの取り組みが 農家のやる気を引き出 安全・安心を中心とし 催

しています。

8

埼玉県本部 自己改革 実践中! 業務向け多収品種

関係部門が連携しJA・担い手へ提案

のため、業務用需要に対応 じた生産と安定的取引拡大 埼玉県本部は、需要に応

す。 培の取り組みを進めていま した多収品種による契約栽

3年間の試験栽培を経て 「ほしじるし」「とよめき」提案

れていますが、3年間の試 性を持つ多収品種が開発さ 験栽培を経て、「ほしじる 全国的に、さまざまな特 年目を迎えます。 産から開始し、今年産で5 所との連携により平成26年 この取り組みは、 全農本

を実施しました。

年産の12診 (4JA)から 65診 (11JA)へと大きく から評価につながってお 産者の作期分散などの観点 みは、JAの集荷対策や生 全農の契約栽培の取り組 30年産の作付面積は29

契約栽培米の圃場(ほじょう)

生育定点調査で多収となる栽培技術向上のため の基礎データを集積

案しています。 に絞り、JA・生産者に提 し」と「とよめき」の2品

り、作付け生産者への県版

栽培暦の配布に加え、生育

は、営農支援部が中心とな

また、栽培面のフォロ

拡大しました。

JAと連携して作付け提案 玉県青年協議会に対して、 案を行うとともに、JA埼 ら、取扱会議を開催し、 なり、播種前の早い段階かたっては、米麦部が中心と 内JAに対し契約栽培の提 30年産の取り組みに当 県

県平均収量を大きく上回る 栽培暦配布や定点調査で 集積をしています。

向上のための基礎データの より、多収となる栽培技術 ステージごとの定点調査に

29年産では最大で720 494歳を大きく上回るこ と水稲全体の県平均収量 +、生産者平均で 609 + 産ごとに上がっており、 とができました。 て、1014当たり収量は年 こうした取り組みによっ

などの大手実需者向けに納 転寿司チェーンや冷凍食品の多後、収穫した米は、回

増大」、「農業生産の拡大」 大により、「農業者の所得 入れ、長期安定的取引の拡 複数年契約の導入も視野に

チームを県産米で応援!

贈呈で達成感 か田植えから収穫まで

業に関心を持ってもらうきっかけとなることを目的としています。 たお米を球団・チームに贈呈するまでの体験を通して、お米や農 行っています。この企画では、春の田植えから秋の稲刈り、収穫し カーチーム「サンフレッチェ広島」のファンに向けた農業体験企画を 野球球団「広島東洋カープ」を応援する「カープ女子」と、プロサッ 広島県本部は、地元量販店や県内JA・生産者と協力し、プロ

> つけたカープ女子たちが、田植 赤なカープのユニフォームを身に 生産者の指導を受けながら、真っ

【広島県本部】

﨑浩司アンバサダ 子どもたちと「サンフレッチェ応援米」を刈り取る森

町の「あきさかり」。チームの元中 う!産地交流会」でも同様の体 に、チームへ贈呈しました。 柏レイソル戦とのホームゲーム前 取った「サンフレッチェ応援米」を、 事に参加し、イベントを盛り上げ 務める森﨑浩司さんも全ての行 心選手で、現在はアンバサダーを 練習拠点である安芸高田市吉田 験を実施。植えた稲はチームの ました。10月に、参加者が刈り 「サンフレッチェ広島を応援しよ

> ラィリー」にお米を贈呈 広島東洋カープのマスコットキャラクター「ス



「カープ女子農業体験」では、

ことで、生産者の苦労が分かっ で話してくれました。 体力を使ったが、すごく楽しかっ で、達成感も味わえた」と笑顔 たちで、手渡しで贈呈すること た。最後に収穫したお米を自分 た。田植えから稲刈りまで行う 参加者からは、 「思った以上に

しました。

参加者がそれぞれ手渡しで贈呈

トキャラクター「スラィリー」に、

応援米」として、球団のマスコッ アムで、収穫したお米を「カープ 9月には、広島市のマツダスタジ えをし、稲を刈り取りました。

ツを通じて地域社会の未来を育 で販売し、好評を得ています。 みとして、「地元応援シリーズ」 米の認知度向上に向けた取り組 広島県本部は、今後もスポー

「カープ応援米」の田植えをするカープ



ホームゲームの前に「サンフレッチェ応援米」を贈呈

み、 食と農業を応援していきま

す。





米」銜と「サンフレッチェ応援米」 地元 応援シリーズで販売している「カープ応援

(畜産総合対策部)



秋冬商材への棚替え消費拡大に期待

公

キロ 400 円台の展開

9月の成牛と畜頭数は、速報値で約7万7千頭(前年比 90.9%) と前年を下回りました。

9月の東京市場枝肉卸売価格は、速報値で和牛去勢A5 が2821円(前年比101.0%)、和牛去勢A4が2515円(同 105.0%)、和牛去勢A3が2269円(同 113.5%)、交雑牛 B3が1580円(同110.3%)でした。

農畜産業振興機構の10月の国内出荷予測頭数を品種 別にみると、和牛が約3万9千頭(前年比103.8%)、交雑 牛が約2万2千頭(同 106.2%)、乳用種が約3万1千頭(同 99.1%) で、全体では約9万4千頭(同 103.0%)と見込ん でいます。

9月の相場は、出荷頭数 が想定よりも少なかったこ ともあり、特に和牛は強も ちあいでの推移となりまし た。10月の相場も出荷動 向に左右されると見込ま れますが、秋冬商材への 棚替えによる消費拡大に 1,800 期待したいところです。

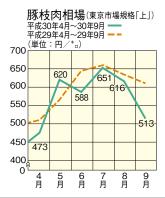


9月の全国と畜頭数は、速報値で約118万頭、前年比 89.9%となりました。

9月の東京食肉市場枝肉相場は、速報値で513円/kg(前 年比84.1%、前月比83.3%) でした。9月上旬は500円半ば の比較的高値でもちあったものの、中旬以降一気に下げ始め、 月末には430円台まで下落したことから、昨年を大幅に下回 る相場となりました。売れ行き不振と輸入豚肉の安定的な入 荷による荷余り感を反映した形となりました。

農畜産業振興機構の10月出荷予測頭数は、約148万頭前 年比103.8%) です。10月は、前月に相場が急激に下落したこ とに加え、鍋商材などの売り場展開が本格的になることや行

楽需要などから荷動きは活 発になるものと思われます。 ただし、出荷が昨年以上に見 込まれることや輸入豚肉の入 荷もこれまで同様見込まれ ることから、前月に引き続き 400円台での展開となるもの と予測します。



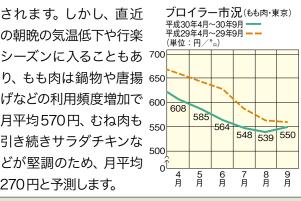
もも570円、むね270円

9月の平均相場は、もも肉550円/kg(前月比11円 上げ)・むね肉265円/kg(同2円上げ)、正肉合計で 815円/kgと前月比13円上げ、前年比で69円の下げ となりました。気温の低下に伴い、もも肉は、上げ基 調となり一時560円台を記録したことから、次月上 昇への期待感が高まりました。むね肉は、精肉やサ ラダチキンなどの需要も底堅く、月初264円・月末 265円ともちあい圏内となりました。

10月は、気象庁の1カ月予報で、台風や前線の影

響などで降水量が平年並みかやや多く、また気温も 平年より高めと予報されており、需要への影響が心配 されます。しかし、直近 の朝晩の気温低下や行楽 シーズンに入ることもあ ⁷⁰⁰ り、もも肉は鍋物や唐揚 650 げなどの利用頻度増加で 600 月平均570円、むね肉も550 引き続きサラダチキンな

270円と予測します。





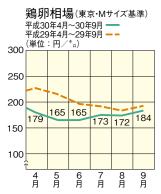
供給動向に注目

9月の東京相場の月間平均は、Mサイズ基準値 184円(前年 比△ 10円) となりました。 9月は天候に恵まれなかったものの、 暑さが一服したこともあり、需要が好転し、上伸の展開となりまし

9月は、連休に合わせて特売需要が見られたり、大手外食チェー ンが鶏卵を使用したプロモーションを実施するなど需要面で好 材料が多数ありました。一方、問屋筋は学校給食の再開や行楽需 要により、夏季と比較して荷動きは回復しましたが、雨天が多かっ たことから、需要の大きな盛り上がりは見られませんでした。

今後は、生産調整鶏群の復帰と気温の下降により、供給量は 全国的に増加基調で推移することが考えられます。

10月は、気候的には需要面 も盛り上がりが期待されます が、夏季から続いている東日本 から西日本へのスポット出荷の 動きが、全国的な供給増大に よって弱まれば、需給バランス にも影響を与えることが推測さ れます。



美人を育てる秋田米「あきたこまち」新CM 放映中

女優の葵わかなさん出演「コメ天下」篇制



CMスクリーンショット①



CMスクリーンショット②



CMスクリーンショット③

JAグループ秋田・JA全農あきたはこのほど、美人を育てる秋田 米「あきたこまち」の新CMを制作しました。今回の新CM「コメ 天下」篇は、女優の葵わかなさんを起用しています。

市女笠姿の葵さんが風になびかれ ながら布を両手でかき分け登場。ゆっく りと手をかざし、指を向けて「点火」と一 言。葵さんの言葉を受けて、土鍋が置 かれたコンロに火がつき、お茶わんに

盛られた炊き立て の「あきたこまち」を 天に向かって高々 と掲げ、「堂々おい しい」と最後につぶ やきます。

CMで流れる楽 曲は、これまでに引 き続き、秋田県横手 市出身のシンガー ソングライター・高 橋優さんから提供いただいています。

新CM「コメ天下」篇は、首都圏をは じめ全国の消費地で現在放映中です。 秋田県本部のホームページからもご覧 いただけます。



秋田県本部の船木耕太郎運営委員会会長が9月19日、 都内で葵わかなさんと共に新CMを発表



食と農の WEB マガジン



Web限定の「レシピ検索」「菜園づくり」etc. ぜひご覧ください!

Webマガジンは こちらから

Apron Web https://apron-web.jp/





JAタウン



人ロー!! JA全農にいがた



せいろうまち

「砂里芋」は、新潟県聖籠町・新発田市の砂地で取れるサトイモ で、JA北越後の特産品です。

本来、サトイモは砂地には合わないとされていましたが、砂地で 作ることにより、芋肌が白くてきれい、ぬめり感が強い、身の締まり がよく煮崩れしにくい、養分が蓄えられ芋の旨味がしっかり乗って いる、という特長が生まれました。キメ細かな肉質とネットリもっち りな食感が好評です。この機会にぜひご賞味ください!

なお、ご紹介した商品は、11/2(金)まで、FAXでもご注文を承ります(ご自宅宛代金引換のみ)。 ※天候などによりご希望に沿えない場合があります。

【ご注文方法】①商品名、規格、数量②郵便番号③住所④氏名⑤電話番号⑥FAX番号をご記入の うえ、FAX番号03-5218-2517までご送信ください。 商品代金の他、お届け先により送料がかかります。

JA全農のインターネット ショッピングモール

▶ご注文は http://www.ja-town.com

▶お問い合わせは 図 shop@ja-town1.com

※本誌を通じていただいた注文などで取得した個人情報は、商品等の発送にのみ使用します。